豫審判事等 友愛會支部に出張

書類其他を押收し關係者の取調を開始す

神戸市に於ける前日の爭議に就き既に神戸地方裁判所は騒擾罪を構成せるものとして過激派に屬する職工に對し送致を兼行

檢擧を 續けつゝある

ここは既報の通りであるが十八日午前十一時突如として難波線審判事以下數名の係官は友愛會神戸支部に出張し關係書類其他一切なる書物件を押收し引續き關係者に就き取調を開始した（神戸電話）

川崎の重役會 對策を協議す

神戸川崎造船所に於ける勞働爭議に就ては松方社長不在の爲事ら水留取締役其衝に當りつゝあるが十八日午前十時同社に重役會を開き水留取締役より今次の爭議に就て

軍艦大井の 浸水

勞働爭議の爲

川崎造船所で建造中の軍艦大井は今回の罷業のため工程遅まず十九日の如き艦内に驚しき海水の浸入を見たので漸く同所出入の片隅組の手に依つて排水を行つた（神戸電話）

伍長調停にし 立つ

川崎造船所職工伍長三百二十九名の内二百餘名は今回の爭議に關し勞資双方の間に立つて居中調停の勞を執るべく十九日午前九時から西宮内務寺に集合し評議中であるが決せしめんとしてある（神戸電話）

役員十名 總辭職

神戸製綱會社依然强硬

神戸製綱所第二第三工場職工は引續き罷業を繼續して居るが會社は依然強硬を片つ端から解雇して居る、因に第三工場役員職工約十名は十九日午前總辭職するに決し工長に對しては職務を申合せた（神戸電話）

久留弘三氏 告發

三菱爭議の大立物

急行

夕張炭礦汽船 なほ爭議再燃す

北海道夕張炭礦汽船會社は本年二月勞働爭議の際總辭職の處置を高木支店長に一任して國際法に反したが其他同等就業する處置を示さない上夕張坑夫聯合會の幹部を誘引したといふので坑夫は憤慨し日本坑夫總聯合會本部から麻生理事の出張を乞ひ麻生氏は本月三日北海道に急行紛議を賣ね十四日夜會社に對し猛烈な示威運動を行つたが其際麻生氏等は職員と衝突して既記の通り同氏外六名は十五日札幌警察署に收容された此報に依り東京本部では前後策を講じつゝあつたが彼地の聯合會幹部と會社側との間に和解成立し十七日東京本部から更に加藤勘十氏を夕張へ派遣して會社に迫るべく十七日東京本部から更に加藤勘十氏を夕張へ派遣して會社に迫るべく

加藤勘十氏 も夕張へ

更に三百五十名解雇

昨夜來川崎造船から夫々通牒を發す

今日送致すと會社の指揮に從ふ者は送致に處せず將來の態度に於て善處明したる所會社直役は何れも之を左する所があつた（神戸電話）

神戸川崎造船木工場並に兵庫工場では今次の

騒擾に 關し過激派

職工も疲れた 川崎造船爭議

神戸川崎造船所の爭議に就き其筋の警戒は十八日に至るも依然

今日は 任意休養

會社側の都合に依り解雇候に付き此段通知候也追而手當は十八日以降十四日間に賃金は十九日午前十時以後同工場會計係に於て御受取下され度候（神戸電話）

豫定の

八時職工一同は大倉山に參集、組長の點檢を受け次いで

三菱造船 重役と職工 公開面談

位負りの態で職工要領得ず

上京中の神戸三菱造船所の代表者職工

樓上で

公開面談をやるこゝなつた午前十時ニ云ふに職工の中村、安井、森崎等十名これに會社側からは武田社長塩田常務、三宅川常務、武藤總務課長の四氏出席、速記者も臨席して問答を筆記して居る、重役は何れも白麻の服を着て屬をバチ〳〵こやつてゐる、職工側はカーキ色の職工服で

相對峙

した、愈よ交渉開始ごなり五箇條の要求中一、工場委員は制度實施に就ては職工側は極力主張を要求するに對し重役側も必要を認めるが併し實施は時機の問題で折角研究中であるから會社を信任して待つて居給へと答ふ

二、組合加入自由に就ては會社側は何んで干渉などをしませう私達は法律的にも何等拘束されて居ないのだ、併し吾人は今の處君等と云ふ第二者の交渉權は認めるが友愛會と云ふ第三者は認めないと云ふ

三、八時間實施に就ては會社側は君等は八時間を通常と考へるが吾々は日下の處九時間制度を相當と考へる、果して兩者の何れが可であるか、何れが產業上職工の幸福上適當であるか

は深く研究中である

ご述べ

四、賃銀增額に付き職工側は吾々はもう餓死せん許りになつて居ると云ふも會社はそんな者はないと思ふ而し賃銀の事は研究中であるこ答へ其の他退職手當增加に就ては

考慮中 であるこ云ふ

樣な譯で結局意見の相違で職工側五箇條要求は一つも解決されず十時から二時迄四時間の會見で重役さんが職工の事をあなた方こ云つて居るのが新しい丈の話で矢張り會社側の方が強硬

三菱は廿日 給料の日

工場外で支拂ふ

休業中の神戸三菱造船所では廿日の給料を支拂ふべきやに付會社側では種々協議中の處愈々十九日午前の幹部會の結果今回に限り惡業又は罷業中の本月五日から十一日までの間は特に入場一日に對し日給と同額の割合で手當を給與する事となり廿日午前九時から十一時まで工場内で支拂ふべき筈だつたのを工場内では騒擾を來さん事を恐れ工場外の九箇所で給與する事となつた但三菱内燃機關機も同樣廿日給料日で惡業或は罷業中の日給全額を工場外で給與すること而して會社側は飽まで初志を貫徹し要求は容れないと同時に職工に對しては法律に觸れた者を出さぬ以上今後紛擾に際せざる方針であるこ

一枚上 である、

職工は比較ストライキを續くるも宜しこ云ふのですから青かしたり餓死するなゝ悲鳴を擧げたりしても矢張り會社側の方が惡容としてゐた（東京電話）

三菱も休養

神戸三菱造船所は前日に異なる所なく依然其筋の警戒を强めず午前八時職工一同は工場前に集合し各組長の點檢を受け同日より休養する旨申合せ任意行動に出た（神戸電話）

高級金筆時計
特賣品（ペン先八金製）
金八拾五圓
金四拾五圓
金貳拾五圓
金貳拾五圓
金貳拾五圓
金貳拾五圓
金拾九圓
大丸皇室店
大阪心斎橋